

### 公募投資信託の保有資産の流動性階層分類について

弊社（モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社）の公募投資信託の流動性リスク管理プロセスにおいては、個々の投資信託の保有資産を流動性の程度（現在の市況下において著しい時価変動を伴わずに売却・現金化するのに要すると考えられる日数）に応じて以下の通り分類しています。なお、この分類は弊社の他に、弊社の運用委託先を含むモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの海外拠点の投資信託に対しても採用されており、米国証券取引委員会規則に準拠したものです。

分類 1	Highly Liquid (高流動性)	3営業日以内に現金化できる
分類 2	Moderately Liquid (適度な流動性)	4～7暦日以内に現金化できる
分類 3	Less Liquid (比較的低い流動性)	7暦日以内に売却できるが、現金化（受渡しまで）には7暦日以上
分類 4	Illiquid (低流動性)	7暦日以内に売却できることが合理的に期待できない

保有資産の分類においては、主として各ファンドの過去の資金フローを元に1日あたりの最大資金流出量として妥当な金額を算出し、それを各保有資産に按分することによって売却に要する日数を推定しています。また、各資産の流動性を保有資産の種別に応じたモデル等を使用して推定し、かつ受渡・決済および通貨の転換・回金にかかる期間を考慮しています。